

知恵を出し合い解決しよう

# 活動自粛による私の変化

## 終了報告



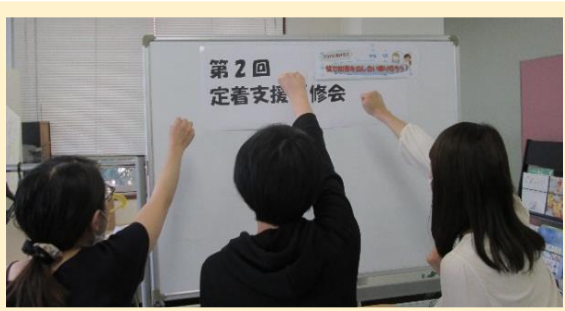
7月20日(月)に、「～知恵を出し合い解決しよう～活動自粛による私の変化」をテーマとし、第2回目の定着支援研修会が終了致しました。今回は、社会人経験が一定程度ある大人女子の方を対象にご参加を頂きました。

今回の研修会では、個々人の【新型コロナウイルスによる様々な変化】や【多様な経験や日常が積み重なってきたからこそ出てくる悩み事・困り事】等の話題を皮切りに、互いの近況や思いを共有し合いながら、仲間と知恵を出し合い、気持ちを理解し合えるような場を作ることを目的に進めていきました。

前年度までの定着支援研修会は、「講義等で学ぶことから何かを得る研修」「職場での悩みや問題から派生した課題について意見交換を行う研修」等の実施方法で行うことが多くありました。今回は少人数制で似たような経験をお持ちの方に対象を絞り、話しやすい雰囲気作りを大切にすることで、普段気軽に話せないことを伝え合えることができたのではないかと感じています。

意見交換の中では、「自分の将来について不安に感じること」「頑張りたいと思っていること」「様々な壁や悩みがありながらも、自分なりに向き合っている方法」「経験があるからこそ生じる迷いや葛藤について」等の話題が上がり、いくつかのキーワードから派生し、それぞれ深められていきました。

その中で1つ掘り下げられたテーマが、『帰属意識について』です。職場にて、所属感や帰属意識を持ちながら働き続けられるかどうかは、「安心感や不安感のバランスに影響されてくるのでは」と考えますが、それを感じられず「支援されている立場」「仲間になれていない感覚」があると感じているとのお話がありました。仕事が出来たり、職場に頼られる存在になったとしても、自分自身がそれらを感じながら働き続けられるかどうかで、働く上でのやりがいや意欲が変化すると思います。今回の様なお話を伺った中で、また新たな課題解決に繋がる意見交換が出来たのではないかと感じます。この他にも個別の面談等では知り切れない思いも伺うことが出来、『仲間と共感し合い・分かち合う』ことでの効果が出ていたのではないかと考えます。



今後も、今回のような少人数での研修会が継続されていくかと思いますが、必要な方に必要な研修・機会にご参加いただけるよう、多様なニーズに合わせ、企画・運営をしていきたいと思っています。必要に応じ随時研修会を実施してまいりますので、是非趣旨をご理解いただき、今後もお参加頂きますようお願い致します。